

平成 29 年度事業報告

1. 継続事業：イオンを用いた工学研究に対する助成

研究助成

- ・趣旨：本財団は、イオンの関与する科学および工学研究に従事する若手研究者（38 歳未満）に対し助成を行う。
- ・平成 29 年度研究助成金締め切り日：平成 29 年 5 月 31 日
- ・助成金額 各 800,000 円
- ・助成金応募総数 65 件（前年：43 名）
- ・選考委員（石川順三、新庄輝也、左右田健次、大槻主税、川下将一、箕田雅彦、辻井敬亘の 7 氏）にて審査（平成 29 年 7 月 1 日選考委員会開催）
- ・平成 29 年度研究助成授与者 13 名

有機材料	一川 尚広	東京農工大学大学院グローバルイノベーション研究院 テニュアトラック推進機構特任准教授	イオン性双連続キュービック液晶のガラス化を利用した三次元親水性界面の設計とレジストへの展開
生命・生物	江島 広貴	東京大学大学院工学系研究科マテリアル工学専攻准教授	イオン性クラスターを利用した生物の修復メカニズムに学ぶ機能性高分子材料の開発
無機材料	大島 大輝	名古屋大学未来材料・システム研究所助教	MnGa 膜を用いたイオン照射型ビットパターン媒体の研究開発
無機材料	折笠 有基	立命館大学生命科学部准教授	不定比制御に基づくリチウムイオン電池正極材料の高容量化
無機材料	片瀬 貴義	東京工業大学科学技術創成研究院フロンティア材料研究所 准教授	多孔質薄膜の水和プロトンを電気化学的に制御した赤外線透過率変調ガラスの開発
生命・生物	澤田 敏樹	東京工業大学物質理工学院応用化学系助教	繊維状ウイルスの工学的利用に基づくレアアースイオンを選択的に回収可能な担体の構築
有機材料	高石 和人	岡山大学大学院自然科学研究科応用化学専攻講師	イオンのバタフライ効果によるキラル光学特性の正負反転
無機材料	富田 修	京都大学大学院工学研究科物質エネルギー化学専攻助教	形状制御型酸化物光触媒を用いた金属イオンを電子伝達体とする二段階励起型水分解系の開発

有機材料	福井 有香	慶應義塾大学工学部応用化学科専任講師
		ナノ水滴を反応場とした硬組織修復用ハイブリッドナノファイラーの開発
無機材料	矢島 健	東京大学物性研究所助教
		層状複合アニオン化合物における特異なインターカレーション機構の解明
有機材料	山田 重之	京都工芸繊維大学分子化学系助教
		発光特性とイオン伝導特性の融合：新規な発光性イオン伝導分子の開発
有機材料	山本 武司	京都大学大学院工学研究科合成・生物化学専攻助教
		キララらせん高分子へのイオン集積に基づいた新規不斉触媒の創製
無機材料	吉松 公平	東京工業大学物質理工学院応用化学系助教
		電池にもスイッチにもなる多機能イオン伝導材料

2. 平成 29 年度 研究助成授与式

日 時	平成 29 年 8 月 5 日 (土) 11:00~16:00
場 所	ザ・パレスサイドホテル 2階 グランデ
次 第	第 1 部 平成 29 年度研究助成授与式 第 2 部 歴史探訪 西明寺拝観 講話 「般若心経を読み解く」 西明寺住職 高岡義寛氏 神護寺拝観



3. 平成 28 年度研究助成「研究経費実績報告書」並びに「研究報告書」の編纂

貸借対照表

平成30年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	16,150,432	2,228,915	13,921,517
前払金	129,868	129,868	0
流動資産合計	16,280,300	2,358,783	13,921,517
2. 固定資産			
(3) その他固定資産			
保証金	977,508	977,508	0
定期預金	166,085,624	197,537,626	-31,452,002
投資有価証券	29,155,950	29,155,950	0
その他固定資産合計	196,219,082	227,671,084	-31,452,002
固定資産合計	196,219,082	227,671,084	-31,452,002
資産合計	212,499,382	230,029,867	-17,530,485
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	192,448	185,573	6,875
流動負債合計	192,448	185,573	6,875
負債合計	192,448	185,573	6,875
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	212,306,934	229,844,294	-17,537,360
正味財産合計	212,306,934	229,844,294	-17,537,360
負債及び正味財産合計	212,499,382	230,029,867	-17,530,485

正味財産増減計算書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収益	3,907,174	6,286,661	-2,379,487
特許事業収益	3,907,174	6,286,661	-2,379,487
雑収益	601,913	786,276	-184,363
受取利息	601,913	786,276	-184,363
経常収益計	4,509,087	7,072,937	-2,563,850
(2) 経常費用			
事業費	20,478,677	21,035,053	-556,376
給料手当	4,598,225	4,890,702	-292,477
福利厚生費	591,152	649,367	-58,215
会議費	792,347	722,838	69,509
旅費交通費	773,020	844,740	-71,720
通信運搬費	188,561	262,458	-73,897
印刷製本費	43,135	110,235	-67,100
賃借料	1,593,620	1,585,270	8,350
特許料	276,726	120,440	156,286
諸謝金	427,644	345,247	82,397
租税公課	318,700	496,500	-177,800
支払助成金	10,400,000	10,400,000	0
雑費	475,547	607,256	-131,709
管理費	1,567,770	1,714,826	-147,056
給料手当	721,265	777,706	-56,441
福利厚生費	104,322	114,595	-10,273
会議費	48,877	33,865	15,012
旅費交通費	74,910	85,120	-10,210
通信運搬費	111,546	88,456	23,090
消耗什器備品費	0	183,600	-183,600
消耗品費	53,941	43,923	10,018
印刷製本費	15,876	4,277	11,599
賃借料	281,228	279,753	1,475
雑費	155,805	103,531	52,274
経常費用計	22,046,447	22,749,879	-703,432
評価損益等調整前当期経常増減額	-17,537,360	-15,676,942	-1,860,418
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	-17,537,360	-15,676,942	-1,860,418
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-17,537,360	-15,676,942	-1,860,418
一般正味財産期首残高	229,844,294	245,521,236	-15,676,942
一般正味財産期末残高	212,306,934	229,844,294	-17,537,360
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	212,306,934	229,844,294	-17,537,360